



平成 26 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ジオネクスト
(JASDAQ・コード 3777)
代表者名 代表取締役社長 浅井 克仁
問合せ先 取締役経営企画管理本部長 成瀬 岳史
電話番号 03-5669-0112

固定資産取得のお知らせ

当社は平成 26 年 9 月 12 日開催の取締役会において、新たに固定資産（「事業用土地及び源泉使用权」及び「発電設備」）を取得することについて決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 取得の理由

当社グループは平成 26 年 2 月 4 日に子会社・日本地熱発電株式会社を設立し、地熱・バイナリー発電を行うための準備を開始しており、平成 26 年 6 月 6 日には、鹿児島県指宿市においてバイナリー発電の熱源となる源泉の使用权（以下、「源泉」という。）及びその周辺に発電所建設用地（以下、「本土地」という。）を取得いたしました。このたび取得することといたしました源泉及び発電所建設用地は、先に取得した発電所建設用地に近接しており、2 つの源泉及び 2 箇所の発電所建設用地を一体的に活用することが可能であり、全体として効率的な発電が可能であることから、80 百万円で取得することといたしました。

また発電設備は、当社保有の土地及び使用权を保有する源泉を利用して発電並びに売電事業を行うために、E-RATIONAL 社(本社：ベルギー)製のバイナリー発電機(定格出力 260kW)及び国内メーカー製の熱交換器等、バイナリー発電に必要な設備一式、並びにそれらの設置工事費を含み 340 百万円で取得することといたしました。

2. 取得の経緯

【発電所建設用地及び源泉】

平成 26 年 6 月 6 日に当社が株式会社ジオサーマル・ホールディングス（以下、「GTH 社」という。）から発電所建設用地ならびに源泉の使用权を取得した際に、同社には本土地の確保に関しても依頼をしておりましたが、このたび当社が発電事業を行う上で必要とする面積の土地の確保が完了し、価格面でも当社が計画する事業採算性を十分に満たすことができると判断したため、本土地を取得することといたしました。

【バイナリー発電設備】

当社は再生可能エネルギー事業を推進するにあたり、再生可能エネルギーによる発電事業及びコンサルティング業務を行う株式会社ジオサーマル・パワー（以下、「GTP 社」という。）と業務提携を行っておりますが、このたびの当社の発電所建設に際しては、GTP 社から機器の発注から現地工事の進捗管理

までワンストップサービスを提供して頂くことになりました。また、発電所稼働後の保守・メンテナンス業務も GTP 社に委託することといたしました。

3. 取得資産の内容

【発電所建設用地及び源泉使用权】

(1) 所在地	鹿児島県指宿市
(2) 現況	山林 3,837 平米
(3) 取得価額	80 百万円

【バイナリー発電設備】

(1) 設置場所	鹿児島県指宿市
(2) 取得価額	340 百万円

4. 相手先の概要

【発電所建設用地及び源泉使用权】

(1) 名称	株式会社ジオサーマル・ホールディングス	
(2) 所在地	福岡県福岡市早良区城西一丁目 8 番 36 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 馬原 功	
(4) 事業内容	再生可能エネルギーによる発電事業等	
(5) 資本金	10 百万円	
(6) 設立年月日	平成 25 年 2 月 21 日	
(7) 純資産	1 百万円(平成 25 年 12 月末)	
(8) 総資産	10 百万円(平成 25 年 12 月末)	
(9) 大株主及び持株比率	馬原功 100%	
(10) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	継続的な取引はありませんが、平成 26 年 6 月 6 日に当社は当該会社からバイナリー発電所建設用地として、土地約 5,000 平米を 60 百万円で購入いたしました。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

【バイナリー発電設備】

(1) 名称	株式会社ジオサーマル・パワー	
(2) 所在地	福岡県福岡市早良区城西一丁目 8 番 36-202 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 町井 好光	
(4) 事業内容	自然エネルギー、再生可能エネルギー等による発電事業及び管理運営並びに電気の供給及び販売等に関する業務	
(5) 資本金	10 百万円	
(6) 設立年月日	平成 25 年 2 月 21 日	
(7) 純資産	▲10 百万円(平成 26 年 7 月末)	

(8) 総 資 産	400 百万円(平成 26 年 7 月末)	
(9) 大株主及び持株比率	町井好光 100%	
(10) 上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	当社所有のバイナリー発電所完成後に保守・メンテナンスを委託する契約を締結しております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

5. 取得の日程

(1) 取締役会決議日	平成 26 年 9 月 12 日	
(2) 契約締結日	平成 26 年 9 月 12 日	
(3) 物件引渡期日	土地等	平成 26 年 9 月 18 日 (予定)
	発電設備	平成 27 年 1 月 (予定)

6. 今後の見通し

当該固定資産の取得による当期業績に与える影響は軽微であります。来期以降、発電所が完成し、売電事業が開始された場合には、当社連結業績に影響を与える可能性があります。その影響は現在精査中でありますので、明らかになり次第、適宜、開示を行ってまいります。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成 26 年 8 月 12 日公表分)及び前期連結実績 (単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 26 年 12 月期)	280	△115	△145	△165
前期連結実績 (平成 25 年 12 月期)	443	△76	△80	△92